

ADESSO

# フォトフレーム電波時計

MODEL: MP-601

取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

## 製品の特徴

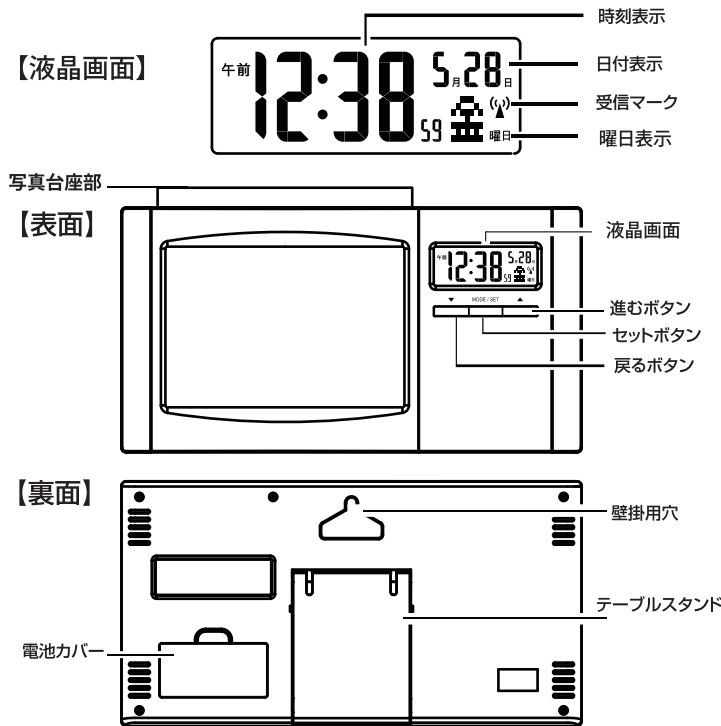
- 時刻合わせをする必要がありません。正確な時刻情報(日本標準時)及びカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、正しい時刻、カレンダーを表示する電波時計です。
- 電波を受信出来ない場合でも、手動にて時刻、カレンダーを合わせることができ、通常のクォーツ時計としてお使いいただけます。
- お気に入りの写真を入れ、お楽しみ頂けるフォトフレーム付。

## フォトフレームの写真取替方法

本体の正面から見て上部に溝がありますので、この部分に爪先を引掛けてPULLの矢印の通りに、写真台座部分を引出してください。

- セットされている写真をご希望の写真にお取替え下さい。(写真サイズは90mm×127mm)
- 写真押さえの厚みに限度がありますのでご注意ください。

## 各部の名称



## 電波受信方法

### ■電波自動受信方法

1. 本体裏面の電池BOXを開けて、単4電池2個を ⊕ ⊖ を間違えないように入れてください。入れ終わると画面表示が全点灯します。電池フタを元に戻してください。
  2. 約2秒間全点灯の後、標準電波の受信を開始します。この時受信マーク▲が点滅します。
  3. 本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所においてご使用ください。
- 受信できなかった場合、電波マークが消灯し、時刻、カレンダーの修正は行いません。

※地域環境条件によっては受信不調により、受信に時間がかかる場合があります。一日の内で夜間の方が昼間の方が比較的受信状態が良くなりますので、受信できなかった場合でも一昼夜置くことにより受信できる場合があります。

※使用場所の受信状態が良くない場合、数分で受信を中断することがあります。

電波を受信して時刻、カレンダーが正確なものになった後は電波マーク▲が常時点灯します。

## 手動での時刻の合わせ方(電波を受信できなかった場合)

- 電波を自動受信できなかったときは、手動で時刻を合わせることができます。この場合時計はクォーツ精度で動作します。手動時刻設定中は各設定の点滅は約15秒間です。この間にボタン操作をしないと点滅が止まり、通常時刻表示に戻ります。
  - 1. セットボタンを2秒間押すと年が点滅しますので、進む・戻るボタンを押して年を合わせて下さい。 ※進む・戻るボタンを押し続けると数字が早送り・早戻しします。
  - 2. 次に、セットボタンを押すと月が点滅しますので、進む・戻るボタンを押して月を合わせてください。
  - 3. 再度、セットボタンを押すと日が点滅しますので、進む・戻るボタンを押して日を合わせてください。 ※曜日は日付をセットしたときに自動的に設定されます。
  - 4. 再度、セットボタンを押すと時が点滅しますので、進む・戻るボタンを押して時を合わせてください。(午前・午後表示にお気を付けてください。)
  - 5. 再度、セットボタンを押すと分が点滅しますので、進む・戻るボタンを押して分を合わせてください。進む・戻るボタンを押すと秒が「00」秒からスタートしますので秒を合わせてください。
- これで時刻の設定は完了です。

## ご使用上の注意

- 電池が消耗すると時間が合わなくなったり、止まりが生じます。また電池の取替えが遅れますと、液漏れの恐れがあるのもあり、故障の原因となる場合もあります。
- 強い衝撃や振動を与えないでください。時計が止まることもあります。
- 振動、ホコリ、湿気などは避けてお使いください。また直射日光の当たる所、連続的に火花のするような機器(電気ドリル、大型ミキサー、ポンプ、送風機など)の近くに時計を置いたり掛けたりすると変形や時間誤差の原因になる恐れがありますので避けてください。
- ケースを分解して内部の機械に触れたりしないでください。時間が狂ったり、故障の原因になります。
- ケースなどの汚れは、石鹼水を浸した布を固く絞ってふき取ってください。
- スプレー式のクリーナーやシンナー、ベンジンなどは絶対に使わないでください。ケースの変色や故障の原因となります。